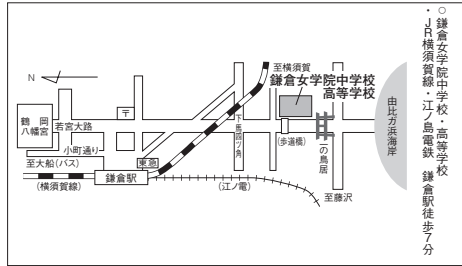


鎌倉女学院高等学校

〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比ガ浜2-10-4 ☎0467-25-2100 校長 大野 明子



〈URL〉 <https://www.kamajo.ac.jp/>

沿革 明治37年(1904)、漢詩人としても著名な田辺新之助により私立鎌倉女学校が開学。大正2年(1913)私立鎌倉高等女学校と改称。昭和23年(1948)、学制改革により鎌倉女学院設立。平成5年(1993)に高校募集を停止し、中高一貫の教育を実施。令和6年(2024)に創立120周年。

校風・教育方針

教育の目標は「知的で洗練された女性エリート」の育成です。生徒一人ひとりの能力を、自らの努力によって伸ばし、社会に貢献できるように導いていきます。歴史と文化の街「鎌倉」から日本、そして世界へと目を向ける魅力的な教育内容で、確実な知識と深い教養、洗練されたマナーの修得をめざします。

カリキュラムの特色

6 年一貫のカリキュラムで、生徒各人の個性を尊重しながら、希望進路を実現する高い学力を身につけます。

中学では、基礎学力の定着を徹底します。国語・英語・数学の授業時間数を標準より多く確保。単元ごとのテストで理解度を確認し、十分でなければ追試や補習でフォローします。高校に上がると、身につけた基礎力を土台に、それぞれの目標にむけた応用力や実践力を養います。2 年次からは文系・文理・理系の3 コースを設置。文系コースでは多様な選択科目を設け、目的や適性に沿って指導を心がけています。英語・数学等ではクラスを分割し、学習到達度に合わせた細やかな指導

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



を行っています。

また、学校独自の特色ある授業も多く用意しています。中学では、鎌倉の街すべてをキャンパスとした「鎌倉学」を実施。学校周辺を細かくリサーチする「鎌倉散策」、鎌倉国宝館館長に話を聞く「歴史講座」など、多彩なプログラムで日本文化についての造詣を深めます。一方、高校では「国際・環境学」を学びます。湘南国際村での国際セミナー研修、沖縄でのフィールドワークなど充実した内容です。異文化や環境について理解する広い視野と豊富な知識を修得し、将来国際社会で活躍できるよう指導していきます。

さらに、感性豊かな青年期に、生涯にわたって親しむことのできる教養を身につけられるよう「特修科」を設置しています。現在、茶道、書道、バイオリン、フルート、華道の5 つの講座を開講し、各分野の専門の先生が指導にあたります。多

Information

土曜講座

異文化、日本文化、自然科学、情報などの各分野で、より深く専門的に学びを広げるために開講しています。

〔中学校〕世界の食文化、弓道、ブリティッシュカルチャー、考古学体験、日本の食文化、バードウォッチング、植物学など

〔高校〕中国語、海外生活のマナー、ボールルームダンス、鎌倉彫、日本画、ハワイアンキルト、コンピュータなど

2期制 登校時刻 8:15 昼食 弁当持参 土曜日 土曜講座、クラブ活動

くの生徒がクラブ活動と両立しています。

なお、授業は週5日制が基本です。土曜日は、自主学习やクラブ活動のほか、土曜講座を選択できます。

国際教育

英語をはじめとする授業の中で多彩な国際教育を展開しています。希望者対象のプログラムとしては、2018年度に中3対象のニュージーランドターム留学(3カ月)を新設。40年以上も続くアメリカの姉妹校との交換留学(約3週間)、毎年約30人が参加するカナダ英語研修(約3週間)のほか、イギリスやニュージーランドへの1年留学の制度もあります。英語だけではなく、異文化体験を目的として、マレーシア・シンガポールへのアジア研修も実施しています。

環境・施設設備

創立100周年に完成した校舎のテーマは“21世紀を展望するミュージアムスクール”です。演奏会なども開かれる吹き抜けのアトリウム、各種講

義・講演に使用する陸奥ホール、つくばいや小間を備え本格的な茶道の稽古ができる和室など、さまざまな設備を整えています。明るく開放的な環境で、生徒たちはのびのびと学校生活を送っています。また、校外施設として伊豆に天城山荘があり、クラスや部活動の合宿に利用しています。

学校行事・クラブ活動

上級生からバラの花が贈られる入学式に始まり、さまざまな行事に参加します。体育祭、文化祭、鎌倉散策、奈良・京都研修、能鑑賞、スキー研修などがあります。また、沖縄研修(高2)では、海洋スポーツ実習を行い、シュノーケリングやドラゴンボートを体験します。

クラブ活動も盛んです。すべてのクラブが中学生・高校生と一緒に活動しています。文化系は、理科、演劇、歴史研究、E.S.S、アニメまんが、鎌女オーケストラなど14部。運動系は、バトン、ダンス、バレー、剣道など9部が元気に活動しています。これらのクラブは、白菊会(生徒会)によって運営されています。

データファイル

2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1次 120		2/2	2/2		
2次 40	未定	2/3	2/3	未定	
帰国生11月 5		11/25	11/25		

※1次・2次ともに帰国生も若干募集

高等学校

募集を行っていません

2024年度選考方法・入試科目

中学校

1次・2次：国語、算数、理科、社会(帰国生は国語、算数、英語の作文、面接)

帰国生11月：作文(英語・日本語)、面接

〈配点・時間〉国・算・理・社=各100点45分

〈面接〉帰国生のみ保護者同伴

指定校推薦枠のある主な大学

横浜市立大 早稲田大 慶應義塾大 東京理科大学 国際基督教大 明治大 青山学院大 立教大 中央大 法政大 学習院大 成蹊大 成城大 明治学院大 東洋大 東京都市大 芝浦工業大 津田塾大 東京女子大 日本女子大 聖心女子大 清泉女子大 北里大 昭和薬科大など

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
152人	137人	0人	0人	1人	0人	14人

〈大学合格状況(浪人含む)〉

東京大1 大阪大1 名古屋大1 千葉大2 東京外国語大2 東京藝術大1 東京医科歯科大2 電気通信大1 東京海洋大1 横浜国立大3 東京都立大2 横浜市立大7 慶應義塾大17 早稲田大36 上智大33 東京理科大9 明治大43 青山学院大20 立教大39 中央大17 法政大15など

2023年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1次 120	383	343	262	1.3
帰国生若干	3	3	1	3.0
2次 40	280	118	63	1.9
帰国生若干	3	3	3	1.0

学校説明会・入試説明会 要予約

入試説明会 10/6 10/10 10/31

土曜の学校見学会 9/9 9/16

学校説明会 11/18

見学できる行事 要予約

文化祭 9/30・10/1

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください